



お酒の楽しみ方

消化器内科部長 千葉 俊也



人と親しみ、縁を結い、人寿を「延ぶ」を挙げ、お酒により円滑なコミュニケーションを図ることが出来ることなどを強調しています。また近松門左衛門の戯曲の中には「酒はうれいの玉簫（たまほううき）」という名文句もあります。一方「気違い水」と言う呼び名もよく知られており、過飲は本人の健康を損なう

上そうした書き物をこの場で詳しく述べる必要があります。紙幅の関係で、
よく取り上げることはできませんが、その一端として最も取つ
べきやすいと思われる漫画における個人的なお勧めを御紹介し
ます。近年で挙げるとすれば、ワインなら「ソムリエール」
(集英社)、日本酒なら「藏人(クロード)」(小学館)あたり
でしょうか。前者はワインに關

だけではなく、周囲の人間をも不幸に巻き込む恐れがあるのは言うまでもありません。お酒の効用をしつかり活かす為には、適度に摂る事が必要です。

お酒にはそのものの味わいは無論のこと、食事や酒肴との相性や誰とどういったシチュエーションで飲むのかを考え廻らせたりする等、様々な楽しみがあります。個人的にはこれらに加えて、原料（品種）、生産地、生産者、醸造法等のお酒の来歴を想起しながら味わうことも楽しみの一つです。ラベルだけでもある程度の情報は得られます
が、お酒にまつわる詳しい背景に関してはやはり書物等にあります。

何も考えずに家族や友人達と飲むお酒が楽しいことは言うまでもありませんが、時にはこうした書物から得た知識等と照らし合わせながらゆっくり味わうのも良いものです。

する蘊蓄だけでなく人間ドラマとしても優れた作品で、「おくりびと」の脚本で名を馳せた小山薰堂氏が「この作品はワインの教科書であると同時に、人生の参考書にもなりうる」との賛辞を寄せています。またワインに関する造詣が深まるコラムも秀逸です。後者は以前ドラマ化された「夏子の酒」の作者が、来日した日系三世を主軸にした日本酒造りを描いた作品です。この他にも「酒のほそ道」「レモンハート」等々、読後に思わず一杯やりたくなるような作品が思い浮かびます。無論小説や随筆等にもお酒を取り上げた名著と呼ぶべき作品は多々あります。



が働きながらいろいろ学びたい。
施設の仕事はブランクがあるので分からぬ事もあると思う



8/16付入職
春秋園
藤田さおり

再就職させて頂きました。よろしくお願いいたします。



8/16付入職
看護部
合田博美

スポーツを通して培つてきた持久力を活かし、諸先輩方について参る覚悟です。



8/16付入職
看護部
有泉彰展

わからぬ事をそのままにせず、一つ一つの仕事を精一杯に行つていきたいと思います。



8/16付入職
看護部
大貫真由美

はじめまして

Q & A コーナー

ここが知りたい！素朴な疑問にわかりやすくお答えします。

Q 脳ドックで隠れ脳梗塞といわれました。隠れ脳梗塞とはどういうものですか？治療は必要ですか？

MRI、および脳ドックの普及により症状の出ない脳血管障害は、実際の診療においてしばしば遭遇する疾患であり、その重要性に関する徐々に認識されつつあります。隠れ脳梗塞とは、手足の麻痺や感觉障害などの症状が出ない脳梗塞をさすものであり、手足の麻痺や感觉障害の出る脳梗塞、および認知症をおこす可能性が高いため、頭部MRI、および頸動脈超音波検査を含めた経過観察が必要であることが、2009年改訂の脳卒中ガイドラインの無症状の脳血管障害の中にも記載されております。しかし、症状の出ない脳梗塞に対する治療に関しては、慎重に行うべきであり、抗血



佐藤 慎祐
(脳神経外科医師)

普及により症状の出ない脳血管障害は、実際の診療においてしばしば遭遇する疾患であり、その重要性に関する徐々に認識されつつあります。隠れ脳梗塞とは、手足の麻痺や感觉障害などの症状が出ない脳梗塞をさすものであり、手足の麻痺や感觉障害の出る脳梗塞、および認知症をおこす可能性が高いため、頭部MRI、および頸動脈超音波検査を含めた経過観察が必要であることが、2009年改訂の脳卒中ガイドラインの無症状の脳血管障害の中にも記載されております。しかし、症状の出ない脳梗塞に対する治療に関しては、慎重に行うべきであり、抗血

小板剤（血液をさらさらにする薬）内服の加療はガイドラインでは推奨されています。代表的な病気としてはガン、脳卒中、心筋梗塞、慢性閉塞性肺疾患（COPD）等がありますが、すべてを数え上げればキリがありません。また、タバコの煙には200種類以上の有害物質が含まれており、吸う本人の健康によくないばかりか、タバコを吸うわい周囲の人たちの健康に悪影響を与えることが明らかになっています。喫煙者のいる家庭では、子供が気管支喘息になる確率や、配偶者が肺癌になる確率が約2倍になります。また、英国王立医学会では、タバコを1本吸うごとに、平均して寿命が5分30秒短縮すると報告しています。ということは、1日に20本のタバコを吸う人は、約2時間も寿命を縮めていることになります。

禁煙のすすめ

内科医長 飯野

均

タバコが人体に有害であることは、皆さんも良く存じかと思います。現在、全世界で年間500万人、日本では11万人以上の方々が喫煙関連の病気で死亡しています。代表的な病気としてはガン、脳卒中、心筋梗塞、慢性閉塞性肺疾患（COPD）等がありますが、すべてを数え上げればキリがありません。また、タバコの煙には200種類以上の有害物質が含まれており、吸う本人の健康によくないばかりか、タバコを吸うわい周囲の人たちの健康に悪影響を与えることが明らかになっています。喫煙者のいる家庭では、子供が気管支喘息になる確率や、配偶者が肺癌になる確率が約2倍になります。また、英国王立医学会では、タバコを1本吸うごとに、平均して寿命が5分30秒短縮すると報告しています。ということは、1日に

タバコは嗜好品であり、本邦で好んで吸っていると考えらがちですが、実際に7割の方は、本人の知らぬ間に“ニコチン依存症”になっているのです。ニコチンは精神作用のある物質で、タバコを吸った上で、合併疾患があればその管理と今後の治療方針を決める必要があります。いたずらに怖がらず、主治医と十分な相談をすればその管理と今後の治療方針を決める必要があります。

（脳神経外科医師）

タバコは漫然と始めてはうまく行けません。絶対に止めるという強い決心が必要です。最初の一週間はかなり辛いと思われますが、止めた暁には、舌が正常の状態に戻るために食べ物の味がおいしくなり、咳や痰も減少し朝の目覚めも良くなります。当然、お金の節約になります。ちょうど10月からは1箱100円以上といふ過去最大のタバコ増税が予定されており、是非この機会に家族のみならず、社会全体にも大きな害をもたらすタバコを止めようではありませんか。



春秋園だより

だんだんと秋の気配が感じられる今日この頃ですが、皆様いかがお過ごですか?

さて、八月には日本各地でもいろいろな夏祭りが行われたようですが、春秋園フロアでも去る八月八日、第六回夏祭りを開催しましたので、今回はその様子をご紹介したい

と思います。

今年の夏祭りは各フロアの職員のマジックや歌、踊りなど

の余興に始まり、ボランティアの方々との盆踊りでは、演奏での“カツババやし・

「朝採りの茄子置く三和土
明るかり」
「白日傘互いに持ち合ふ老夫婦」

「ケア終えて冷やし麦茶の
うまきかな」

「甲虫を見せ合ふ子らの声響き」
「甲虫の相撲に子らの声彈け」

「海開き」「麦茶」です。

炭坑節には皆様笑顔で踊られていたのが印象的でした。

今年も皆様のご協力があつて、楽しい夏祭りを開催する事が出来ました。

今後も、素晴らしい作品の数々をご紹介できると思いまので、ご期待下さい。
(入所スタッフ一同)

『第7回 生活習慣病教室』開催します

テーマ

「認知症」について

日時 10月7日(木)

14時30分から約一時間

講師 神経内科 吉田医師
会場 牛久愛和総合病院
B館2階 大ホール

参加費 無料

医師、各部門スタッフがあなたの疑問にお答えします。事前予約は不要です。最近物忘れが多くなった、生活習慣病にかかっているけれど大丈夫かなど、ご興味のあります方は、お誘いあわせの上お気軽にご参加下さい。

◎お問い合わせ先
牛久愛和総合病院 総務課
電話 029-873-3111(代)

頑張れ！看護師の卵たち

看護師国家試験対策講義

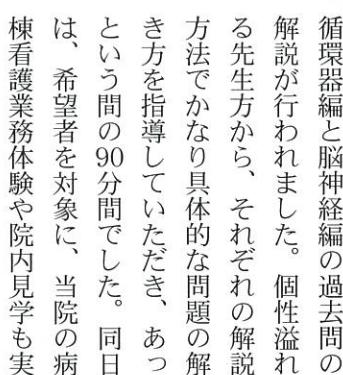
一人でも多くの看護学生が国家試験に合格することで、今後の医療環境のさらなる向上につなげていきたい」と願いと希望を込め、8月6日(金)・8月20日(金)に、看護師を目指す看護学生を対象に、合格実績のある看護国試専門予備校「さわ研究所」より講師を招き、90分間の国家試験対策講義を実施しました。

医師、各部門スタッフがあなたの疑問にお答えします。事前予約は不要です。最近物忘れが多くなった、生活習慣病にかかっているけれど大丈夫かなど、ご興味のあります方は、お誘いあわせの上お気軽にご参加下さい。

20日の三浦智講師による「脳神経編」には29名が参加され、合わせて64名が受講されました。講義内容は、初めに、来年2月20日に実施される国家試験の概要や対策の説明があり、続いて、循環器編と脳神経編の過去問の解説が行われました。個性溢れる先生方から、それぞれの解説方法でかなり具体的な問題の解き方を指導していただき、あつという間の90分間でした。同日は、希望者を対象に、当院の病棟看護業務体験や院内見学も実

施し、参加した学生からは、「かなり充実した一日だった。」との感想を多くいただきました。今回の取り組みは、常陽リビング(地域紙)の8月14日号の記事に取り上げられました。

(人事部 平塚)



かつば祭

7/31



<出来事ピックアップ>

全職員を対象として、約200名の参加があり、輸血療法に伴う有害事象について、これまでの輸血についての基本的な知識についての勉強会よりも、更に踏み込んだ内容となつており、輸血療法委員会は今後も定期的に開催を予定しています。

(薬剤センター 中野)



輸血療法勉強会

7/30

と思ひます。

(福利厚生委員会 上野)

編集だより

異常気象と言われた今年の夏もようやく一段落。しかし、まだ暑い日が続いています。熱中症対策を忘れないようにしましょう。

(T・N)

病院理念 「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域の皆様に最高の医療・福祉を提供する。

病院概要

病床数 504床 (一般445床 医療療養型59床)

施設敷地 57,911 m² 駐車場 1040台**診療科目****【一般外来】**

総合診療科(内科)、消化器内科、内分泌内科、糖尿病・代謝内科、循環器科、呼吸器内科、血液内科、腎臓内科、神経内科、リウマチ科、心療内科、小児科、総合外科、救急科、甲状腺・内分泌外科、呼吸器外科、乳腺科、消化器外科、内視鏡科、形成外科、整形外科、ペインクリニック科、産婦人科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、皮膚科、歯科口腔外科、透析外来(シャント外来)

【専門外来】

整形専門(股関節、脊椎、スポーツ)

小児科(小児循環器、小児心理)

循環器(心臓血管外科)

形成外科(アンチ・エイジング、レーザー)

皮膚科(レーザー)

日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 常仁会

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
ホームページ <http://www.jojinkai.com>

《関連施設》

総合健診センター

Tel 029-873-4334

健康増進施設 スポーツリラックス

Tel 029-874-8791

介護老人保健施設 春秋園

Tel 029-870-3100

